

西武バス×武蔵野美術大学

産学共同プロジェクト第一弾の展開が決定しました！

- ✓ バスに乗り慣れていないお客さま、海外からのお客さま向けの、乗り方・支払い方法を表現したピクトグラムの作成
- ✓ 乗務員の営業所での様子を追ったスタイリッシュなイメージビデオを制作し、西武バス YouTube 公式チャンネルにて公開

西武バス株式会社
武蔵野美術大学

西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：渡邊一洋）と武蔵野美術大学（東京都小平市、学長：長澤忠徳）は2019年度より、バス事業が抱える安全対策の推進、乗務員確保、地方バス路線の維持などの諸問題の解決に向けて、利用者目線の形にとらわれない新たな視点で検討するための産学共同プロジェクト※を立ち上げました。

※産業界と学校とが相互に協力し合って、研究や技術者教育の促進を図ること

このプロジェクトは、利用者の快適性向上のためのバスサービスの在り方を、西武バスの若手社員で構成される会社横断的なプロモーションチームと武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科の有志学生が共同で検討、制作、発信、展開していくもので、2019年度より約1年を費やし、問題の抽出、それに向けての対処方法などを検討してまいりましたが、以下の企画を第一弾として展開準備が整いましたのでお知らせいたします。

①乗り方・支払い方法を表現したピクトグラム※の作成

地域や路線によって、乗り方や運賃の支払い方法が異なるバス路線に対して、「学生の利用者」としての目線を踏まえたうえで、「美大生」ならではの洗練されたデザイン性を活かした『ピクトグラム』を作成しました。お子さまからご年配の方、訪日外国人のお客さまに向けて乗り方や運賃の支払い方法を絵や図で示しています。

※情報や注意を示すために表示される絵や図を用いた視覚記号のこと

②乗務員のイメージビデオの制作

当社のバス乗務員に対してより親近感を持っていただくことを目的として、バスを利用するだけでは見ることのできない乗務員の営業所での乗務前の様子をスタイリッシュな音楽に乗せて表現したイメージビデオを制作しました。

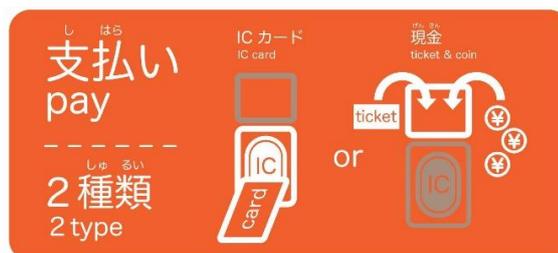
詳細については別紙のとおりです。

(別紙)

1. 企画内容

①乗り方・支払い方法を表現したピクトグラムを作成

- 展開場所：西武バス 小平営業所管内
西武バス 立川営業所管内
各車両および一部バス停に掲出
※今後、他営業所管内においても掲出を検討中
- 展開期間：2021年3月より順次掲出予定
(イメージ)



②乗務員のイメージビデオの公開

- 展開物名称：「Bus on Bass」(動画)
- 展開場所：西武バス公式YouTubeチャンネル、
西武塾*講座、会社説明会ほか
- 展開期間：2021年3月より公開予定

(動画イメージ)



※お子さまにたくさんの貴重な体験をしていただくこと、それを見守るご家族にとって大切な思い出をつくることで、より多くのお客さまに「ほほえみ」をご提供できればという思いを込めて西武グループが取り組んでいる「子ども応援プロジェクト」の一つ

このほかにも「お出かけMAPの作成」や「車内で楽しめるレクリエーション」などの企画も進行中でございます。こちらにつきましては、準備が整い次第、あらためて西武バスホームページトピックスにて詳細をお知らせいたします。

(別紙2)

2. 関係者の概要

西武バス

西武バスは「安全は全ての業務に優先する」の安全方針のもと、西武鉄道沿線を中心に一般乗合バスは東京都西部と埼玉県南部を、高速乗合バスは北信越、近畿方面を事業エリアとした、地域社会を支えるバス事業者です。2020年春には路線バスのカラーリングデザインを67年ぶりに一新し、「S-tory(エピソード)」の愛称の新カラーリングデザインのバスが誕生、2020年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。

西武バスウェブサイト URL: <https://www.seibus.co.jp/>

武蔵野美術大学

武蔵野美術大学は、1929年に帝国美術学校として創立し、「教養を有する美術家養成」「真に人間的自由に達するような美術教育」を教育理念に掲げ、文化の創造発展と社会貢献に寄与すべく教育研究活動に邁進してきました。

造形学部と造形構想学部の2学部にて、美術・デザインの広がりに対応する12学科と通信教育課程を有し、輩出した卒業生は7万1,000人を数えます。

武蔵野美術大学ウェブサイト URL: <https://www.musabi.ac.jp/>

(プロジェクトの様子)

